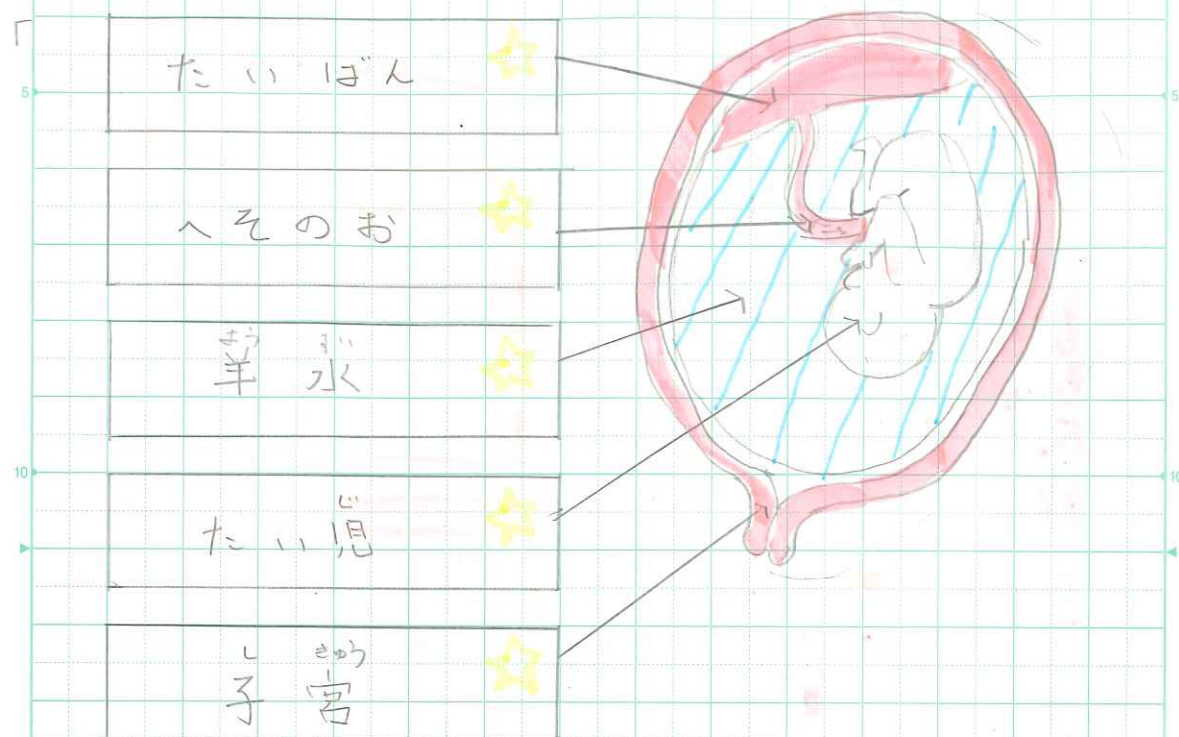


赤ちゃんが(たいい)がお母さんのおなかの中にいるとには、「へそのお」でお母さんの体とつながり、ていいます。



「へそのお」の役わり ☆

「へそのお」は、お母さんから成長に必要な養分を送るためにつながっています。また、たいいの体から出る、いらなくなつたものを出すとさにも使われます。

台風とは...

沖縄よりも南の暑い地域にある熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びます。この熱帯低気圧が日本の南付近にあり、最大風速がおおよそ 17m/s (1秒間に 17m 進む風) 以上のものを「台風」と呼ぶ。
※低気圧とは周囲より空気の圧力が低い状態のことをいう。

台風発生の仕組み

台風は海水の温度が高い南の海で、多く発生します。

海面の水温が高いと、海上で上昇する気流が発生する



同時に海上には湿った空気が多いため雲ができて徐々に大きさを増す。



水分を多く吸収した雲は、激しい雨を降らせ、これを「熱帯低気圧」とよぶ!!

この熱帯低気圧がさらに力を増し、巨大化したものが「台風」になる。

